

食物アレルギー症状が出現したときの対応

- ◆ 症状は、重症、中等症、軽症の順にチェックし、対応はより重い症状がある項目を優先する。
- ◆ 症状は急激に変化することがあるために、5分ごとに注意深く観察し、症状の変化に応じて対応を再検討する。

	重 症	中等症	軽 症
全身 の症状	☐ ぐったり ☐ 意識もうろう ☐ 尿や便を漏らす ☐ 脈が触れにくい或不規則 ☐ 口唇や爪が青白い		
呼吸器 の症状	☐ 喉や胸が締め付けられる ☐ 声がかすれる ☐ 犬が吠えるような咳 ☐ 息がしにくい ☐ 持続する強い咳込み ☐ ゼーゼーする呼吸	☐ 数回の軽い咳	
消化器 の症状	☐ 持続する強い（我慢できない）腹痛 ☐ 繰り返し吐き続ける	☐ 中等度の腹痛 ☐ 1～2回のおう吐 ☐ 1～2回の下痢	☐ 軽い腹痛（我慢できる） ☐ 吐き気
目・口 鼻・顔 の症状		☐ 顔全体の腫れ ☐ まぶたの腫れ	☐ 目のかゆみ、充血 ☐ 口内の違和感、口唇の腫れ ☐ くしゃみ、鼻汁、鼻づまり
皮膚 の症状		☐ 強いかゆみ ☐ 全身に広がるじんま疹 ☐ 全身が真っ赤	☐ 軽度のかゆみ ☐ 数個のじんま疹 ☐ 部分的な赤み
	上記の症状が 1つでもみられる場合	上記の症状が 1つでもみられる場合	上記の症状が 1つでもみられる場合
対応 の仕方	① エピペンを所持していれば直ちに使用する。 ② 内服薬を所持していて、可能ならば飲ませる。 ③ 救急車で緊急連絡先の医療機関に搬送する。 ④ 保護者に症状を説明し、救急車で医療機関に搬送することを伝える。	① 内服薬を所持していれば飲ませる。 ② 保護者に症状を説明して迎えに来てもらい、かかりつけ医か緊急連絡先の医療機関を受診する。 ③ 保護者と連絡が取れない場合は、緊急連絡先の医療機関を受診する。	① 内服薬を所持していれば飲ませる。 ② 保護者に症状を説明して迎えに来てもらい、症状が30分以上持続するときは、かかりつけ医を受診する。 ③ 保護者と連絡が取れない場合は、緊急連絡先の医療機関を受診する。